

# 大阪府感染症発生動向調査週報（速報）

## 2025年 第4週（1月20日～1月26日）

### 今週のコメント

～RSウイルス感染症～ 咳エチケット、手洗いが重要

#### 定点把握感染症

##### 「RSウイルス感染症 今後の動向に注意」

第4週の小児科・眼科定点疾患の報告数の総計は1,974例であり、前週比37.2%増であった。定点あたり報告数の第1位は感染性胃腸炎で以下、RSウイルス感染症、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、咽頭結膜熱、流行性角結膜炎の順で、定点あたり報告数はそれぞれ6.05、1.61、1.51、0.33、0.25である。

感染性胃腸炎の報告数は前週比32%増の1,167例で、中河内8.79、大阪市西部8.00、南河内7.50、北河内7.20、大阪市南部7.06であった。

RSウイルス感染症は64%増の310例で、北河内2.64、大阪市北部2.46、中河内2.32である。全ブロックで増加している。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は45%増の292例で、泉州2.00、大阪市南部1.94、堺市1.89であった。

咽頭結膜熱は94%増の64例で、南河内0.75、大阪市北部0.54、泉州0.50である。

流行性角結膜炎は8%増の13例で、北河内0.67、三島・南河内0.50であった。

第6位の伝染性紅斑は27%増の42例で、定点あたり報告数は0.22である。大阪市北部0.46、豊能0.45、三島0.41であった。定点あたり報告数が0.20をこえたのは、2020年第8週以来となった。

インフルエンザは44%減の2,005例で、定点あたり報告数は6.66である。南河内9.42、大阪市西部8.73、泉州7.42、豊能7.20、三島6.56であった。

新型コロナウイルス感染症は16%増の1,154例で、定点あたり報告数は3.83である。泉州4.70、北河内4.66、堺市4.55、南河内4.46、中河内4.20であった。

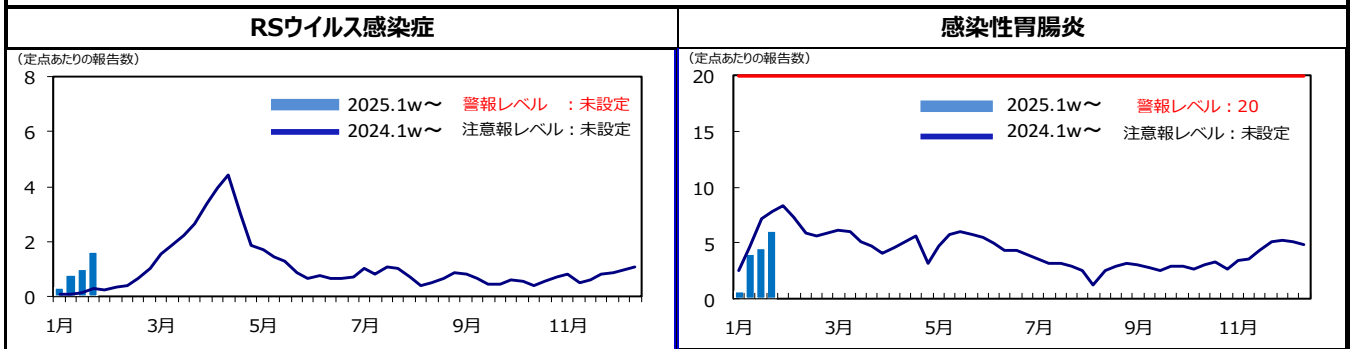


表1. 大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向（2025年 第4週1月20日～1月26日）

| 第4週の順位 | 第3週の順位 | 感染症                              | 2025年 第4週の 定点あたり 報告数 | 前週比 増減 | 2024年 第4週の 定点あたり 報告数 | 2025年第4週の 年齢別 患者発生数 最大割合 |
|--------|--------|----------------------------------|----------------------|--------|----------------------|--------------------------|
| 1      | 1      | 感染性胃腸炎                           | 6.05                 | 32%増   | 7.81                 | 10-14歳_13%               |
| 2      | 3      | RSウイルス感染症                        | 1.61                 | 64%増   | 0.27                 | 1歳_32%                   |
| 3      | 2      | A群溶血性レンサ球菌咽頭炎                    | 1.51                 | 45%増   | 3.85                 | 10-14歳_14%               |
| 4      | 5      | 咽頭結膜熱                            | 0.33                 | 94%増   | 0.51                 | 1歳_30%                   |
| 5      | 4      | 流行性角結膜炎                          | 0.25                 | 8%増    | 0.13                 | 20歳以上_77%                |
| 参考     |        | インフルエンザ<br>(インフルエンザ定点報告疾患)       | 6.66                 | 44%減   | 23.81                | 20歳以上_28%                |
| 参考     |        | 新型コロナウイルス感染症<br>(COVID-19定点報告疾患) | 3.83                 | 16%増   | 8.88                 | 5-9歳,<br>10-19歳_14%      |

[詳細はリンク先の『新型コロナウイルス感染症患者の発生状況について\(大阪府\)』の情報をご覧ください。](#)

[詳細はリンク先の『新型コロナウイルス感染症\(大阪府感染症情報センター\)』の情報をご覧ください。](#)

## 第4週のコメント

～劇症型溶血性レンサ球菌感染症～ 全国・大阪府ともに、2024年は速報値で過去最多の年間報告数であった

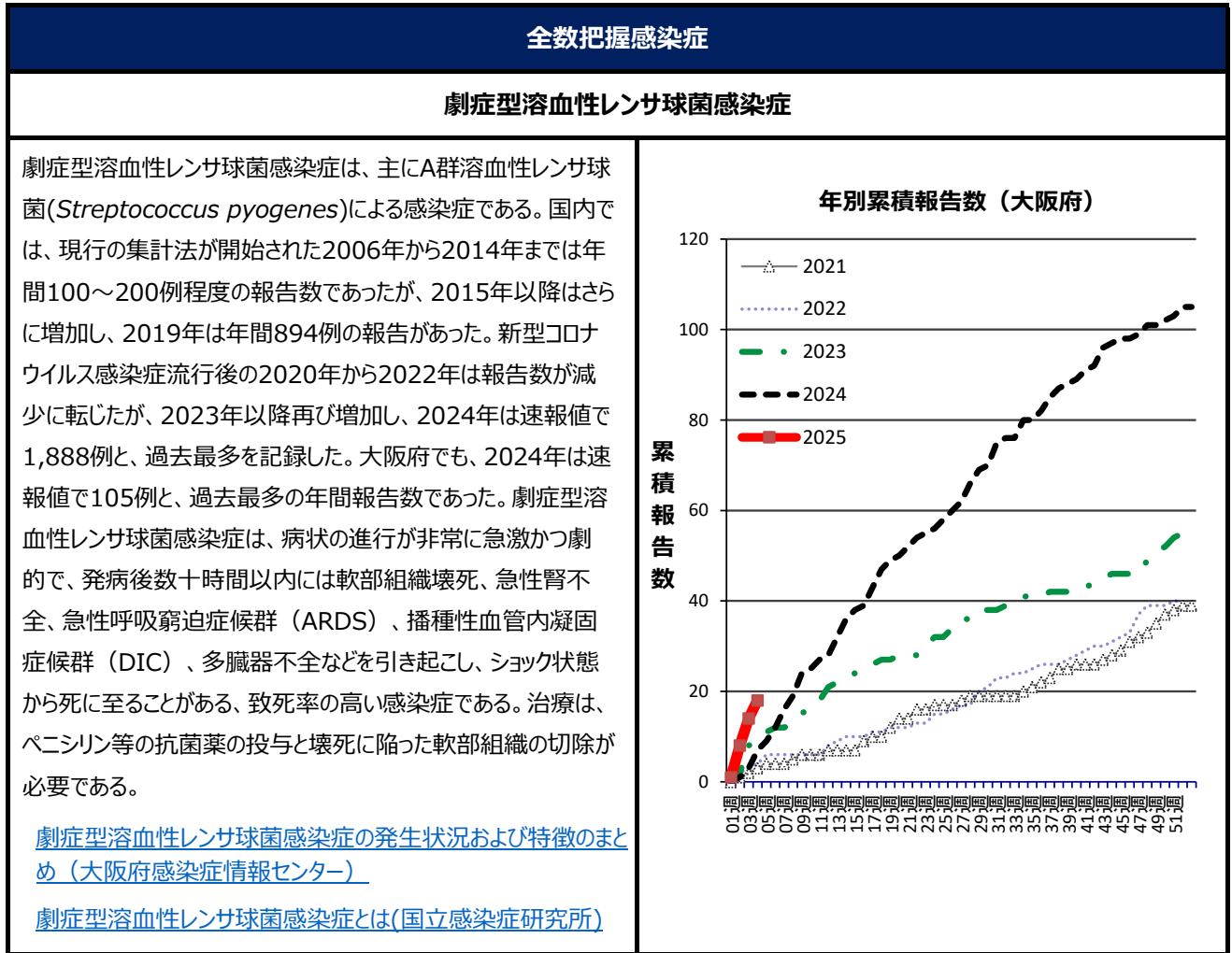


表 2. 大阪府全数報告数（2025年 第4週1月20日～1月26日）

注意：この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります  
 （報告があった疾患のみ記載しています。詳細は感染症情報センターホームページ>【週報】>全数把握疾患 をご覧ください。）

|                   | 疾患名<br>( )内の病型は今週報告分のみ<br>府内累積報告数の内訳は省略                             | 報告数 | 府内市町村 |    |     |     |     |    |    | 府内累積報告数 |     |
|-------------------|---|-----|-------|----|-----|-----|-----|----|----|---------|-----|
|                   |   |     | 豊能    | 三島 | 北河内 | 中河内 | 南河内 | 堺市 | 泉州 |         | 大阪市 |
| 3類感染症             | 腸管出血性大腸菌感染症   | 1   |       |    | 1   |     |     |    |    |         | 5   |
| 4類感染症             | レジオネラ症(肺炎型)   | 1   |       |    |     |     |     |    | 1  |         | 10  |
|                   | レジオネラ症(ポンティアック熱型)   | 1   |       |    |     |     | 1   |    |    |         |     |
| 5類感染症             | 急性脳炎  | 1   |       |    |     |     |     | 1  |    | 1       |     |
|                   | 劇症型溶血性レンサ球菌感染症  | 4   | 2     |    |     |     |     |    | 2  | 18      |     |
|                   | 後天性免疫不全症候群  | 3   |       |    |     |     |     |    | 3  | 9       |     |
|                   | 侵袭性肺炎球菌感染症  | 12  | 2     | 3  |     |     |     |    | 2  | 5       | 50  |
|                   | 梅毒  | 18  | 1     |    | 1   | 2   | 1   | 1  |    | 12      | 80  |
|                   | 百日咳   | 18  | 3     |    | 3   |     | 2   |    | 5  | 5       | 46  |
| 結核<br>(2024年11月分) | 結核 新登録患者数：105名 (内 肺・喀痰塗抹陽性 42名)<br>(府内累積報告数 1,043名、内 肺・喀痰塗抹陽性 395名) |     |       |    |     |     |     |    |    |         |     |

(2025年1月28日 集計分)